



今春の卒業生の進路決定状況（3月23日現在）

進路区分	実数	延べ
国公立大学	11	11
私立大学	65	113
私立短期大学	7	9
看護専門学校	8	12
専門各種学校	28	29
公務員	10	12
民間就職	5	5
受験準備他	7	7

臥牛が丘の桜のつぼみもだいぶ膨らみ、今年は、例年よりも早く開花しそうです。新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休校により、学校は閑散とした日々が続いていますが、季節は確実に春へ進んでいます。

左の表は今年の春の卒業生の進路実績です。国公立大学合格者は11名で、3年連続で10名以上の合格者が出ています。また、11名という結果は、平成26年度以来の5年ぶりの数字で、今年の3年生は、最後まであきらめずに頑張りました。国公立大学の合格者数の内訳は、福島大学4名、宮城教育大学1名、山形大学3名、茨城大学1名、宮城大学1名、秋田県立大学1名です。

私立大学希望者においては、同じ大学をAO入試から一般入試のC日程まで何度も受験して第1志望校にこだわって学習に励む生徒や昨年青山学院大学に合格した先輩の姿に憧れを持ち、関東の有名私立大学に挑戦する生徒が特徴的でした。看護専門学校希望者においては、仙台医療センター附属仙台看護助産学校に一般受験で合格、石巻赤十字看護専門学校に公募推薦で合格といった素晴らしい結果を残してくれました。公務員希望者においては、延べ12名が合格し、1年生の時から放課後の公務員講習に熱心に参加し、努力した成果が出たようです。今年度の3年生のこのような功績は、簡単に成し得たものではなく、本気になって最後まで努力を続けてきたからこそだと思います。1、2年生の皆さんは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、さまざまな学習活動の制約を受け、不安を抱えていると思いますが、この状況に屈することなく、自分の進路達成のために今すべきことを考え、可能な限り実行に移してください。

【春休み&新学期にすべきこと】

①受験校研究

オープンキャンパスが延期、中止になっているので、情報収集がしにくいですが、インターネットを利用して、学部、学科で学べる内容、教授の研究内容などをよく調べましょう。入試制度が変わるので、試験内容についてもよく確認してください。一般入試に総合的な探究の時間で行った探究活動の報告書を提出させる大学もあります。また、AO・推薦入試に学力試験を課す大学もあります。これまでのようなAO・推薦入試は、小論文と面接、一般入試は学力点だけとはいかなくなります。

②進路室の積極的な利用

進路資料室には、さまざまな学校の資料、赤本などあり、進路相談室には、模試の過去問や先輩達の受験報告書があります。また、進路資料室で学習することも可能です。進路職員室には常駐の先生がいます。進路選択に迷ったら是非相談に来てください。

③1、2年生の復習

進路希望によって受験方法や受験内容は異なりますが、基礎・基本の定着が重要です。新入試を勝ち抜くためにも必要な力です。また、志望理由書、面接、小論文、プレゼンテーションなどにおいても、基礎学力があれば内容を充実させることができ、合格につながります。春休みの宿題に加え、自分に必要な教科の復習にも取り組んでみましょう。